

## 概要

### 1 SDG s 未来都市への選定について

#### (1) SDG s 未来都市

2023年（令和5年）2月28日に内閣府へ提案書を送付し、5月22日に「SDG s 未来都市」に選定された。

※SDG s 未来都市とは、SDG s の理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されるもの。

#### (2) 提案内容

##### ア 提案タイトル

多様な主体が参画し、新たな価値を創造する「福山版サーキュラーエコノミー」の実現

##### イ 提案概要

本市が戦後復興の中で福山の文化として育んできた「ローズマインド（思いやり・優しさ・助け合いの心）」をもって、本市の強みである「多様な主体との共創」により、経済・社会・環境の三側面を統合的に推進することで、“新たな価値を創造する「持続可能なまち」の実現”をめざす。

### 2 SDG s 未来都市計画について

#### (1) 概要

「SDG s 未来都市」に選定された都市は、内閣府とも連携しながら、提案内容を更に具体化し、3年間の「SDG s 未来都市計画」を策定することとされている。

#### (2) 計画期間

2023年度（令和5年度）の計画策定時から2025年度（令和7年度）末まで

#### (3) 計画内容

資料4-2 福山市SDG s 未来都市計画（案）を参照

### 3 福山みらいづくり懇話会の位置付けについて

福山市SDG s 未来都市計画において、SDG s の取組に関する情報共有や、市民・事業者の参画促進に向けた議論を活性化させるなど、本懇話会の構成員を含む各ステークホルダーとの連携を促進することで、自律的好循環につなげていくこととしている。